様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和　８年　４月　２２日

茨城県知事　　大井川　和彦　殿

茨城県 令 8.4.24 和 環境政策課 受付

提出者
住　　所　茨城県ひたちなか市堀口 751 番地
氏　　名　ルネサス セミコンダクタ マニュファクチュアリング(株) 那珂工場
　　那珂工場長　　大澤 隆弘
電話番号 029（272）3111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ルネサス セミコンダクタ マニュファクチュアリング(株) 那珂工場
事業場の所在地	茨城県ひたちなか市堀口 751 番地
計画期間	令和 ８年４月１日 ～ 令和９年３月 31 日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

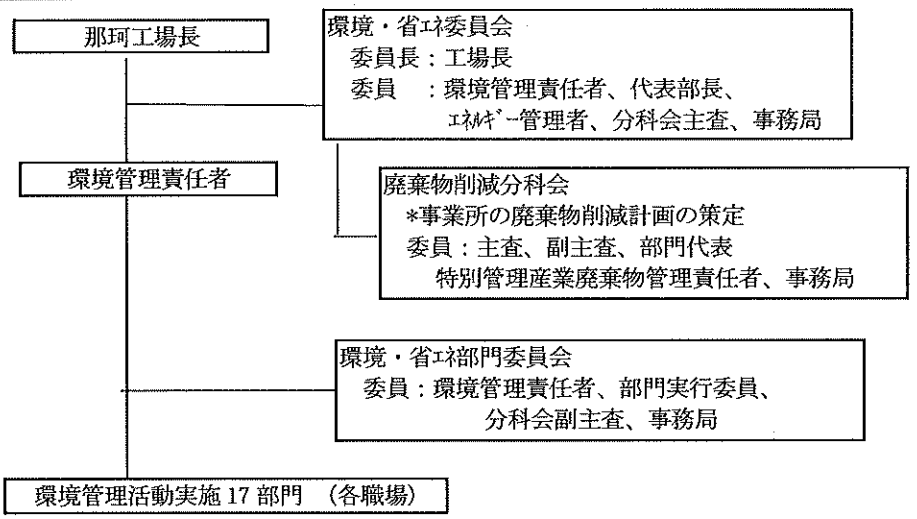
①事業の種類	2814　集積回路製造業
②事業の規模	53,679,541 千円　（製造品出荷額、R７年度実績）
③従業員数	1,229 人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	ｳｪｰﾊ加工工程：廃油，廃酸，廃ｱﾙｶﾘ，廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類，金属屑，ｶﾞﾗｽ･陶磁器屑 ・廃油：油水分離→燃料化 ・廃酸，廃ｱﾙｶﾘ：中和(+脱水)→路盤材 ・廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類：破砕→固形化燃料，他用途原材料化 焼却(+溶融固化)→路盤材 ・金属屑，ｶﾞﾗｽ･陶磁器屑：破砕→他用途原材料化 廃水処理施設：脱水汚泥 ・汚泥：混合，分級→ｾﾒﾝﾄ原料，　焼却(+溶融固化)→路盤材 運搬ﾊﾟﾚｯﾄ：木屑 ・木屑：破砕→燃料化(燃料ﾁｯﾌﾟ) ※委託廃棄物はﾘｻｲｸﾙ使用

（日本工業規格Ａ列４番）

（第２面）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（　令和７　年度）実績】　「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	排　　出　　量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
② 計画	【目標】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	排　　出　　量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 汚泥、廃油、廃酸、廃ｱﾙｶﾘ、廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、金属屑、ｶﾞﾗｽ・陶磁器屑、木屑、がれき類 ・職場及び廃棄物保管場所への排出方法ﾎﾟｽﾀｰの掲示、分別保管場所の設置 ・全従業員に対し、ISO14001に基づく一般教育の実施（分別廃棄の徹底等）
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 汚泥、廃油、廃酸、廃ｱﾙｶﾘ、廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、金属屑、ｶﾞﾗｽ・陶磁器屑、木屑、がれき類 ・現状実施している取組の継続と廃棄物保管場所の的確な管理 （分別見直し時の排出方法ﾎﾟｽﾀｰの改定と全従業員への周知）

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="2">【前年度（　令和７　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った
産業廃棄物の量</td><td>－ｔ</td><td>－ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="2">（これまでに実施した取組）
※自らの埋立処分又は海洋投入処分行為なし</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="2">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行う
産業廃棄物の量</td><td>－ｔ</td><td>－ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="2">（今後実施する予定の取組）
※自らの埋立処分又は海洋投入処分行為なし</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">① 現状</td><td colspan="2">【前年度（　令和７　年度）実績】　「別紙のとおり」</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処理委託量</td><td>ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処理委託量</td><td>ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処理委託量</td><td>ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処理委託量</td><td>ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="2">（これまでに実施した取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①　現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和７　年度）実績】　「別紙のとおり」</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
※自らの再生利用なし</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②　計画</td><td colspan="3">【目標】「別紙のとおり」</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
※自らの再生利用なし</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①　現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和７　年度）実績】　「別紙のとおり」</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td>その他(注1)</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>0ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>31,931.15ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="4">今後実施する予定の取組）
汚泥：ろ布脱水機、乾燥機付脱水機による含水率低減の継続

(注 1)汚泥以外(廃油、廃酸、廃ｱﾙｶﾘ、廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、金属屑、ｶﾞﾗｽ・陶磁器屑、木屑、がれき類など)</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②　計画</td><td colspan="3">【目標】　「別紙のとおり」</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>汚泥</td><td>その他(注1)</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>0ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>33,527.71ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）
汚泥：ろ布脱水機、乾燥機付脱水機による含水率低減の継続

(注 1)汚泥以外(廃油、廃酸、廃ｱﾙｶﾘ、廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、金属屑、ｶﾞﾗｽ・陶磁器屑、木屑、がれき類など)</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="7"></td><td rowspan="7">② 計画</td><td colspan="3">【目標】 「別紙のとおり」</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

産業廃棄物

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（　令和７年度　）実績】

産業廃棄物の種類	廃油	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	金属屑	廃酸	ｶﾞﾗｽ屑	廃ｱﾙｶﾘ	汚泥	木屑	がれき類	全廃棄物
排　出　量	14.76	84.98	56.80	4.44	6.26	29.46	34,620.76	5.35	0.00	34,822.80

（これまでに実施した取組）

・汚泥：ろ布脱水機、乾燥機付脱水機による含水率低減、廃水処理施設への薬液注入量の適正化による排出量抑制
・廃油、廃酸、廃ｱﾙｶﾘ、木屑：使用量削減による排出量抑制、
　：廃棄物と有価物の分別
・廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、金属屑、ｶﾞﾗｽ屑：設備部品、部材の延命化・廃棄交換頻度低減及び外部委託再生・再利用による排出量抑制
　：廃棄物と有価物の分別

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	廃油	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	金属屑	廃酸	ｶﾞﾗｽ屑	廃ｱﾙｶﾘ	汚泥	木屑	がれき類	全廃棄物
排　出　量	15.50	89.23	59.64	4.66	9.86	30.93	36,351.80	5.35	0.00	36,566.96

（今後実施する予定の取組）

・現状取組の継続による排出量抑制（汚泥の含水率低減の推進など）
・薬品などの使用量削減による排出量抑制と分別による有価物の検討
・設備部品、部材の延命化・廃棄交換頻度低減及び再利用による排出量抑制の継続
・廃棄物の有価物化への取り組み

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（　令和７年度　）実績】

産業廃棄物の種類	廃油	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	金属屑	廃酸	ｶﾞﾗｽ屑	廃ｱﾙｶﾘ	汚泥	木屑	がれき類	全廃棄物
全処理委託量	14.76	84.98	56.80	4.44	6.26	29.46	2,689.61	5.35	0.00	2,891.65
優良認定処理業者への処理委託量	14.76	84.98	56.80	4.44	6.26	29.46	2,689.61	5.35	0.00	2,891.65
再生利用業者への処理委託量	12.97	48.49	56.80	4.44	3.57	29.46	2,226.52	5.35	0.00	2,387.59
認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1.79	36.49	0.00	0.00	1.78	0.00	463.09	0.00	0.00	503.15

（これまでに実施した取組）

・従業員教育及び分別排出による工場内の適正な廃棄物の管理
・ﾏﾆﾌｪｽﾄ管理ｼｽﾃﾑによる適正処理されたことの確認（電子ﾏﾆﾌｪｽﾄ：平成24年11月より適用）
・委託処理業者への現地確認による適正処理されていることの確認

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	廃油	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	金属屑	廃酸	ｶﾞﾗｽ屑	廃ｱﾙｶﾘ	汚泥	木屑	がれき類	全廃棄物
全処理委託量	15.50	89.23	59.64	4.66	9.86	30.93	2,824.09	5.35	0.00	3,039.25
優良認定処理業者への処理委託量	15.50	89.23	59.64	4.66	9.86	30.93	2,824.09	5.35	0.00	3,039.25
再生利用業者への処理委託量	12.62	50.91	59.64	4.66	7.05	30.83	2,337.85	5.35	0.00	2,508.91
認定熱回収業者への処理委託量	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	1.10
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1.88	38.31	0.00	0.00	2.80	0.00	486.24	0.00	0.00	529.24

（今後実施する予定の取組）

・現状取組の継続による適正処理の確認
・認定熱回収業者への一部処理委託実施